

令和7年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治部 まちづくり室 まちづくり推進課

1. 基本情報

020203

施設名	伊丹市神津交流センター						
施設の設置目的	これまでの県民交流広場と交流センター、支所機能に加え、児童館と図書館機能を備えており、地域団体を指定管理者として施設の管理・運営を担っていただくことで、地域住民の参画と協働によるまちづくりを効果的に推進することを目的としている。						
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：市民力・地域力 実施施策：市民活動団体等の活性化						
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 わくわくステーション神津 (団体の住所又は所在地) 伊丹市森本1丁目8番地22						
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和6年4月1日～令和11年3月31日					
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位：人)					
	指標の意味	年間の施設利用者数					
	今年度の目標値	19,000		上期の実績値	10,553		

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	利用者数 (人)	7,872	8,179	12,336	16,469	17,599	10,553

3. 経費情報

	区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画	令和7年度 (2025) 実績(上期)
収入	使用料収入		0	0	0	0
	事業収入		0	0	0	0
	その他		1,896	2,392	0	1,285
	指定管理委託料		18,148	19,547	19,853	9,927
	①合計		20,044	21,939	19,853	11,212
支出	維持 管理	光熱水費	2,921	3,542	3,506	1,840
		清掃等委託料	1,459	1,581	1,490	871
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	25	56	54	2
	運営	人件費	13,135	15,094	13,491	8,300
		事業等経費	622	916	611	719
		その他	1,180	996	701	449
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計		19,342	22,185	19,853	12,181
純収支（①－②）		702	△ 246	0	△ 969	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	市の収入	291	331	354	377	377	346
	(内、使用料収入)	253	304	304	304	304	304
	市の支出	16,816	16,816	16,816	18,148	19,547	8,272
	(内、指定管理委託料)	16,816	16,816	16,816	18,148	19,547	8,272
実質経費 (歳出-歳入)		16,525	16,485	16,462	17,771	19,170	7,926

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B		A	
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B	館内の清掃は職員が適宜適切に実施しており、常に清潔を保つよう努めている。	B	館内は定期的に清掃されており、清潔に保たれている。
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	修繕業務は、利用状況に配慮しながら適切に実施されている。
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A	修繕が必要な事態が発生した場合は市と協議の上対応している。	A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	施設長及び児童館長等、必要な職員を適正に配置している。防火管理者等有資格の職員は適正に配置（2名）しており、研修も必要に応じ適宜行っている。	B	施設の運営に適正な職員配置が行われている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	神津交流センターの防災マニュアルに沿って、消防訓練・避難訓練を年2回実施している。	B	防犯カメラの運用や消防訓練・避難訓練の実施により、適正に取り組んでいる。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B		A	
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B	アンケート調査や日々の業務で得られた利用者からの意見や要望等に対しては適宜対応している。今後の事業にも生かせるよう取り組んでいく。	B	アンケートの結果や、利用者の意見を反映することにより、施設がより一層活用されるよう取り組んでいる。
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	地域の交流拠点施設として、利用者に満足いただけるサービスの提供に努めている。	B	各種事業を適切に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報の管理は適切に行っている。また、広報誌以外にも情報提供を自社ホームページ等で積極的に行っている。	B	各種書類は適正に保管されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画・経理処理は、月次決算を実施し適切に管理運営している。	B	経理処理が適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	仕様書に基づいて施設管理を適正に行っている。 適切な管理運営により、利用者数は前年度より増加傾向にある。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】

令和7年9月9日

～

令和7年9月17日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	窓口職員の接客態度大変満足68% 施設の清掃状況大変満足70% 施設を利用したの全般的に大変満足68%	現状に満足せずより一層のサービスの向上を図る。今後も利用者に満足していただけるような接遇を心掛ける。
回答者数		
60		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置